

本校の進路指導

本校の進路指導は、総合的な学習、進路講演会、キャリア講演会などを通して、視野を広げ、将来、社会でリーダーとして活躍できる人材の育成を目指しています。特に、生徒との個人面談を重視し、きめ細かな進路指導を行っています。また、理数科では、大学と連携して科学に関する実験講座、大学や研究機関の施設見学や実習を行い、将来、科学に携わる人のために、大学の研究内容について深く学ぶ機会を設けています。

岡崎北高校の進路指導の特徴

特徴1 進路学習

- 1年生：総合的な学習を通して、職業、大学・学部について学びます。各職業で活躍している方を招き、職業の内容等を語っていただく「進路講演会」を行なっています。
- 2年生：大学の学部・学科研究を通して、大学で学ぶ学問領域を決めていきます。特に、大学の様々な分野の研究者招き、大学や学部・学科の内容、大学の研究内容について語っていただく「大学講座」を行っています。
- 3年生：将来、自分の志望する進路において、社会で働くことの意味や社会とどのように関わっていくかについて考えます。

特徴2 きめ細かな進路指導

生徒との個人面談を重視し、個別指導に力を入れ、自ら将来への道を切り開く力を養うように学校全体で取り組んでいます。

特徴3 進路実現への学力の養成

生徒のほぼ全員が大学進学を希望しています。その進路目標達成のために、授業を中心とし、課外学習、各種テストにより、大学入試に対応した学力の養成を行っています。